

# 第10回 ふかえ歴史・文化まつり

ファンファーレが成り響き

オープニングは深江幼稚園児の太鼓隊



スタンプラリーでまち並みの再発見

4日・5日の企画もお楽しみに

深江タイムズ

号外

神社で菅サミット

本日、11時からこの公園の催し物と、スタンプラリーを楽しんで頂いた後、抽選会場でお待ちしております。また稲荷神社では「菅サミット」

11月3日、第10回「ふかえ歴史・文化まつり」も地域の方々に楽しんでいただく新しい企画を試み、この澄みきった深江地域の空の下で実施されました。

オープニングはファンファーレの後、深江小学校4年生の高尾晴美さんと早瀬裕治君の開会宣言から、深江幼稚園児の太鼓隊、東陽中学校のブラスバンド演奏と続き、深江に深い関わりのある来賓者を迎、盛大にオープニングセレモニーが行われました。

この「歴史・文化まつり」については、深江の菅と伊勢神宮の関わり、人間国宝釜師の角谷一圭氏、法明寺の雁塚、法明上人の「安堵の辻」、日本地図作成の伊能忠敬

一行が深江に宿泊など古代から昭和にかけ歴史文化の宝庫でもあります。この歴史・文化イベントを、スタンプラリーで街並みを再発見して頂ければ幸いです。

4日の西地区では、西深江公園の「迷路」企画を。東地区では新道筋の昭和30年代の模擬商店街作り。5日は深江小学校講堂と校庭で楽しんでいただきます。



ト」と「野点」。3時から真行寺で「生花展と落語会」4時から公園近辺で「お化け屋敷」5時から行灯を道案内用に点灯し子供向けの「地蔵巡り」など年代別に楽しんで頂く企画であります。